

A person is sitting on a grassy hill at sunset, using a laptop. The background is a soft, golden glow from the setting sun over a landscape.

JTOWER

通信政策特別委員会 第8回ヒアリング資料

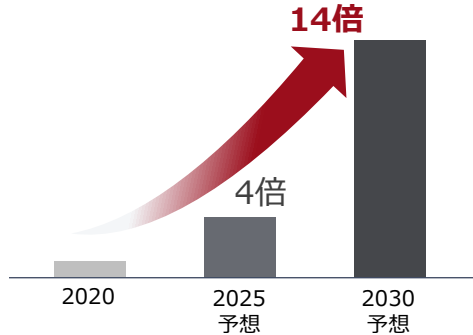
2030年頃に目指すべき情報通信インフラの将来像

2023年10月25日

**Infra-Sharing
Services
from Japan
Lead the World**

市場を取り巻く環境

トラフィックの増加



出所: Beyond5G推進 Consortium 白書分科会: Beyond5Gホワイトペーパー

5G/6G更なる高周波帯域の活用



低周波数帯

高周波数帯
⇒ 基地局数の増加

自然災害の増加



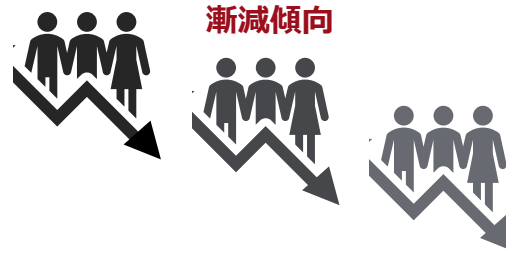
台風の勢力強
災害激甚化



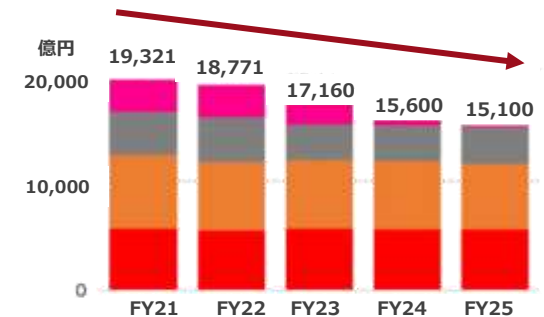
エネルギー消費増/価格の高騰



人口減少



設備投資の抑制傾向



●NTTドコモ ●KDDI(au) ●ソフトバンク ●楽天モバイル

出所: MCA 携帯電話基地局市場及び周辺部材市場の現状と将来予測

5G整備の推進

通信インフラの強靱化

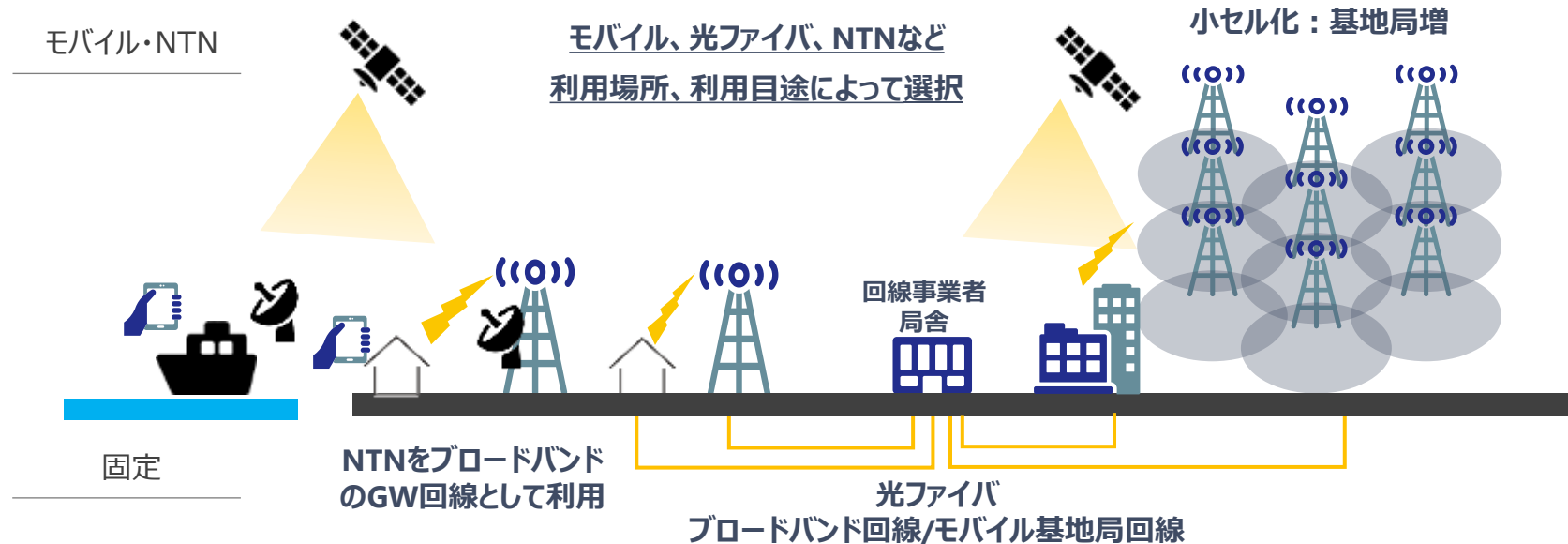
通信ネットワークの
全体コストの低減

インフラシェアリングは有効な手法の1つ

2030年の通信インフライメージ

	通信インフラ	インフラシェアリングで対応
都市部	<ul style="list-style-type: none"> 固定ブロードバンド（光ファイバ） LTE⇒5G/6G、小セル化 NTNは専用回線、バックアップ回線 	<ul style="list-style-type: none"> モバイル基地局・中継機（屋内・屋外）、モバイル基地局回線（光ファイバ※）
郊外	<ul style="list-style-type: none"> 固定ブロードバンド（光ファイバ） LTE⇒5G/6G、高帯域への拡張 NTNは専用回線、バックアップ回線 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄塔等構造物 モバイル基地局・中継機（屋内・屋外）、モバイル基地局回線（光ファイバ※）
条件不利地域 非居住地域 海上/山地	<ul style="list-style-type: none"> 固定ブロードバンド（光ファイバ） モバイル：LTE⇒5G/6G NTN（GW設置型、端末直接通信型）は、モバイルの不感地に有効 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄塔等構造物 モバイル基地局回線（光ファイバ※） NTN（GW設置型）鉄塔等

※回線事業者から調達



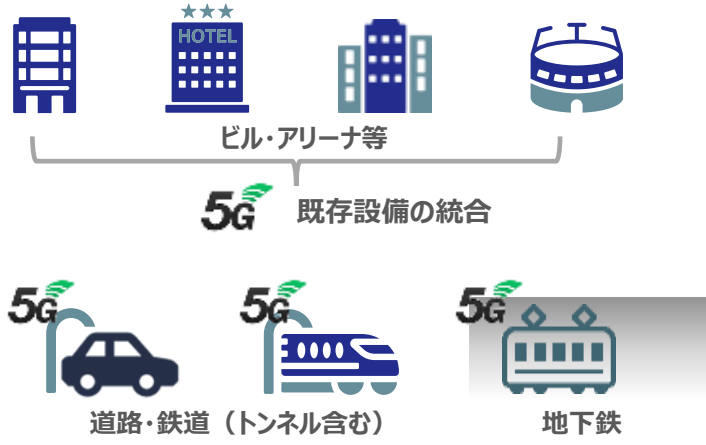
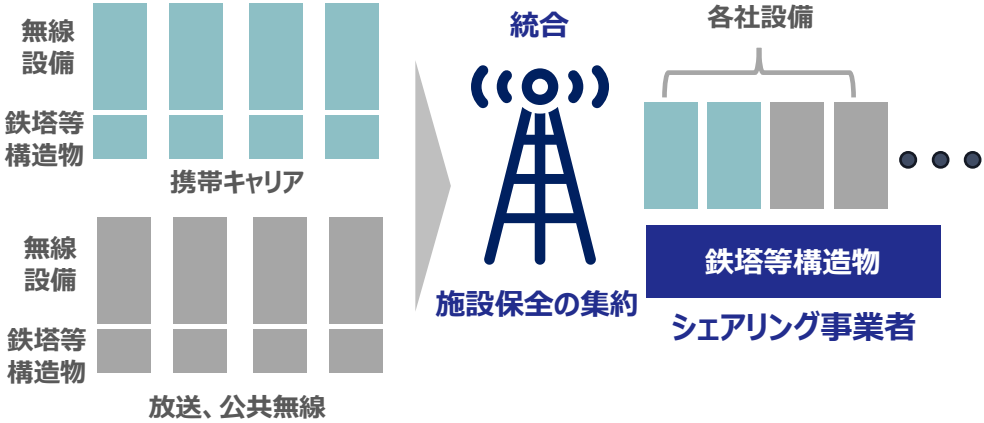
インフラ整備の効率化

■ 協調領域や高コスト分野へのインフラシェアリングの普及推進は、2030年に向けて重要な政策として進めることが必要

重点分野

鉄塔等構造物の業界横断的な統合

共用化による5G等対策の浸透



ルーラル



サブアーバン



アーバン

まとめ

- インフラシェアリングは、無線インフラの効率的な整備の実現、環境負荷の軽減等において、大きなメリット
- 5Gの浸透、6Gに向けては、携帯キャリアのインフラシェアリング利用インセンティブの向上、実施目標（メルクマール）を設定するなど、更なる推進政策が必要
- 特に、固定費が高む要因となる通信インフラ鉄塔等構造物については、業界横断的な統合を目指すことも一案
- 都心部の5G浸透、デジタルディバイド解消についても課題であり、検討が必要



日本から、
世界最先端の
インフラシェアリングを。

JTOWER